

令和6年度 学校要覧

館山市立北条小学校



北条小学校 校歌

作詞作曲 湯本 芳子

一、太平洋の波洗う
房総は先ず夜の明ける国
波に砕くる旭光に
北条校は輝ける
北条校は輝ける
北条校は輝ける

二、西にそびゆる富士が嶺の
姿の如く清らかに
明日の日本の建設へ
進まん我等手を取りて
進まん我等手を取りて

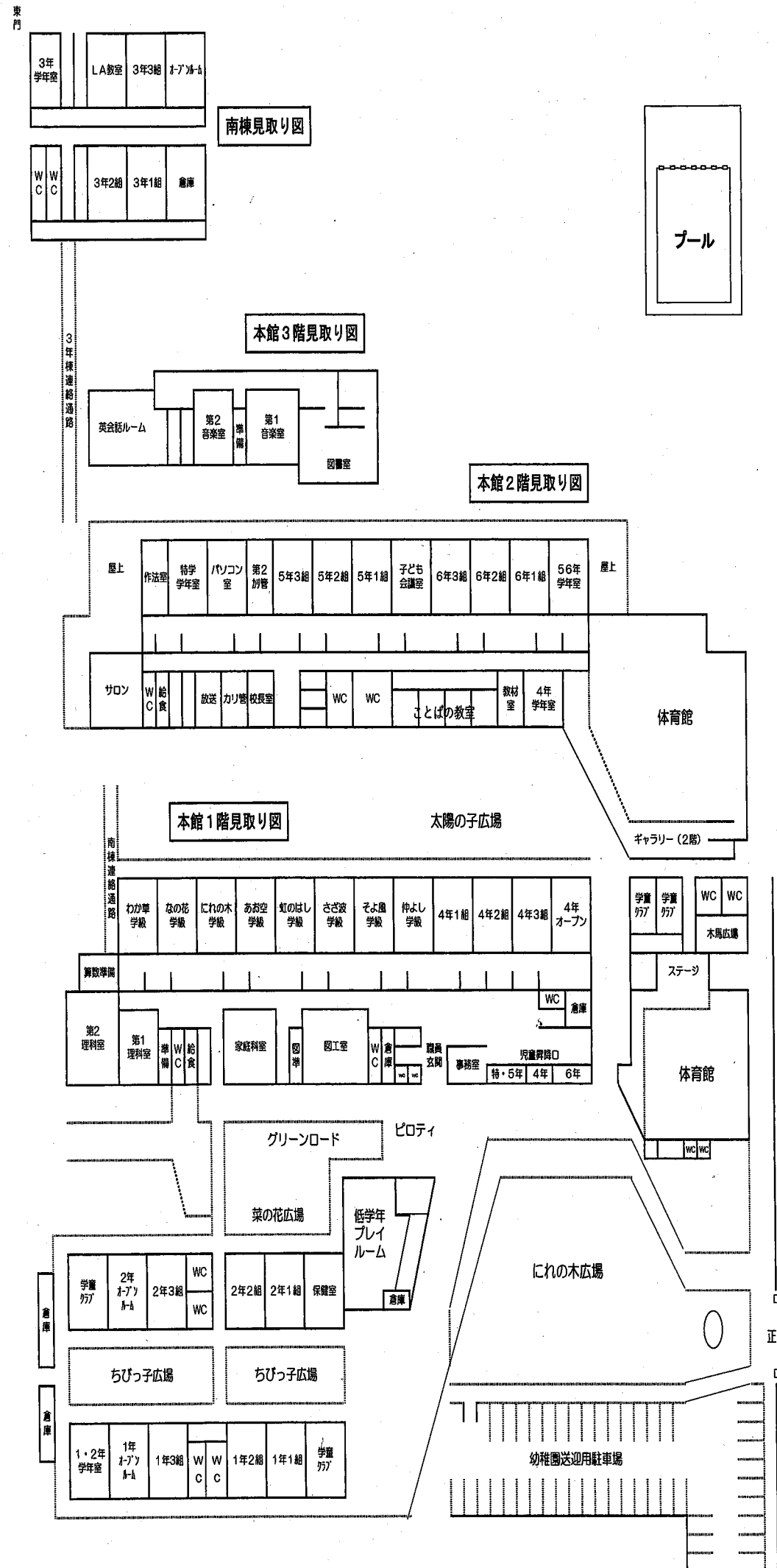
〒294-0045 千葉県館山市北条456
TEL 0470-22-2141 FAX 0470-22-2142
E-mail houjyote@city.tateyama.lg.jp

教職員一覧 令和6.5.1現在

担当	氏名	担当	氏名
校長	石川 康浩	にれの木	石井 麻子
教頭	高橋 里奈	わか草	山口 恭子
教務(加配)	源間 隆弘	なの花	小川すみれ
1-1	押本一代里	あお空	秋山 雅彦
1-2	小倉 純子	仲よし	大山 一郎
1-3	徳永 武史	さざ波	安西貴美子
2-1	高木 恵	虹のはし	鈴木 友和
2-2	鈴木 綾乃	そよ風	庄司 喬允
2-3	山口 彩乃	専科・少人数(カリ管)	坂口由紀子
3-1	石崎 淳子	専科・少人数(カリ管)	田邊 あい
3-2	和田 拓海	少人数(カリ管)	高橋 望海
3-3	北原 萌未	少人数(カリ管)	田山 優子
4-1	郡司 翔梧	初任研指導教員	山下 剛史
4-2	太田ひかる	訪問相談員	尾山 恵美
4-3	奥村 麻美	養護教諭	吉野 優子
5-1	田中 圭祐	事務長	鈴木久美子
5-2	島田 理央	副主査	宮本 佳織
5-3	坂井 啓佑	事務補助員	畔上未奈子
6-1	江澤 真里	事務補助員	平島 弘子
6-2	小山 裕	長期研修	斉藤 優希
6-3	菅田有希子	休暇	松本 沙希
ペンギン(言語)	鈴木 智子	休暇	熊澤あさな
ウサギ(言語)	網代 明子	休暇	岩崎 朋美
ステップ(LA)	黒川 直樹		

児童数

年	1年生			2年生			3年生			4年生			5年生		
組	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
男	12	13	13	12	11	11	13	13	14	13	12	13	18	18	17
女	13	12	12	14	15	14	14	14	14	17	16	17	16	16	16
計	25	25	25	26	26	25	27	27	28	30	28	30	34	34	33
年	6年生			特別支援								全校	言語	L A	
組	1	2	3	に れ	な の	わ か	あ お	さ ぎ	そ よ	に じ	な か				
男	18	19	18	5	5	6	6	6	6	7	8	307	14	12	
女	19	18	19	2	2	1	2	1	2	0	0	286	10	3	
計	37	37	37	7	7	7	8	7	8	7	8	593	24	15	



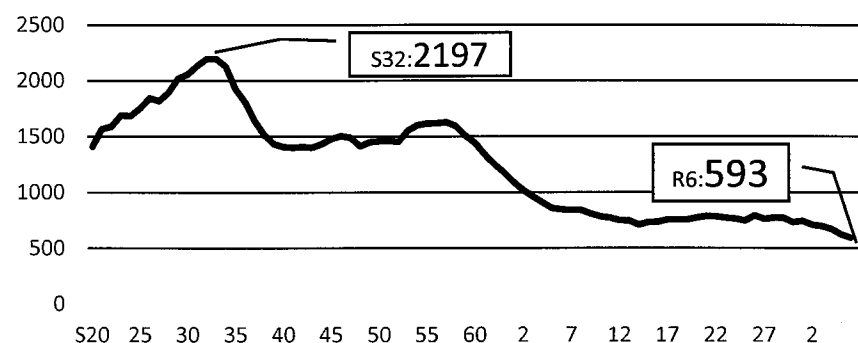
学 校 の 概 要

1. 学区の特色

北条小学校の学区は、ＪＲ館山駅を挟んで、東西に広がる海岸平野に形成された砂丘列に存在する。北条地区は明治期、安房地方の行政の中心となり、大正８年「安房北条駅（現館山駅）」が開業するに及んで、安房地区の政治・経済の中心的位置を確立する。近年、大型店舗の進出等で従来の町の中心部から周辺部へと人の流れが変わってきた。従来の中心部は人口の希薄化の傾向さえ見えはじめている。このような時代の流れは、一面では活力の低下を招き、家庭環境の変化等の問題を生みつつある。しかし、地域社会の骨組みは堅牢で、連帯感も強く、地域の教育力は健在である。

また、ＰＴＡ活動等への保護者の協力状況をみると、学校への愛着や期待感、地域の自治活動力を強く感じさせられる。

2. 児童数の推移と児童の様子（R6. 5. 1 現在）



安房地方の中心に位置し、都市部と同様に少子化現象、異年齢集団の消滅、塾、習い事の増加による遊び時間・場所の減少が生じているが、学校・家庭・地域の連携も進み、社会体育の振興に加え、地域全体で学校を支えるべく活動があり、子ども達は伸び伸びと生活している。また、大人との挨拶や対話にも躊躇せずに対応する姿も随所に見られる。

令和 6 年度 北条教育の方向

1. 学校教育目標 たくましく現代に生きる子どもの育成

— 社会に生きる個性の創造 —（研究目標）

【北条っ子は】 —認め合い、やり抜く子ども—

- (1) 一人一人が違う、誰もが良さをもっているという前提に立ちます。
- (2) 一人でも仲間とでも、主体的・創造的に学び、豊かに表現します。
- (3) 思いやりと優しさを持ち、前向きに生きます。
- (4) やり遂げる強い意志をもちます。

【北条小の職員は】 —継承と変革をめざす教師—

日々、研修・研究に励み

- (1) 職員自身がやりたいことがあるということを大切にします。
- (2) 今日のスタンダードな教育の充実と共に、教育の本質を主体的に模索します。（不易と流行）
- (3) より良くするために、柔軟な発想で新たな実践に思い切って挑戦します。
- (4) 子どもを愛し、知り、子どもを伸ばす為の努力を惜しみません。
- (5) 「教える人こそ学ぶ」を実践し、何より人間的にも自分を高めようと努めます。

- (6) 保護者・家庭・地域を信頼します。
- (7) 分担に耐え、分担に生き、分担を超えます。

【北条小は】

- (1) 子どもが主体です。
- (2) 何より、子どもにとっても教師にとっても楽しく、活力にあふれ、夢が膨らむ学校を目指します。
- (3) 「あいさつ」と「歌声」が響く学校を目指めざします。

2. 本年度の重点目標

(1)安心・安全 (2)学力向上 (3)人材育成 (4)働き方改革

〈指導の重点〉

(1) 学校経営：子どもも教師も北条小学校で良かったと思える学校に

- ① 明るい挨拶ができる元気な学校
- ② 教師と子どもの信頼関係に基づく経営
- ③ 安全・安心な学校
- ④ 認め合い、高め合える教師集団の形成

(2) 学習指導：４５分で結果を出す。４５分の使い方を上手に

- ① 「やってみたい」「できた」「わかった」を大切に
- ② 基礎基本の徹底
- ③ 学習規律の徹底
- ④ ICT 活用による主体的・対話的で深い学びの展開
- ⑤ 子ども同士の学び合いを大切に

(3) 生徒指導：子ども理解と学級経営、積極的生徒指導に努める

- ① 子ども理解
- ② 認め合う集団の育成
- ③ 生活規律の徹底
- ④ いじめのない学校

(4) 人材育成：「教育は人なり」魅力のある教師になろう

- ① 具体的な目標をもち、成長を実感できる教師
- ② 授業力の向上
- ③ 若手職員の育成

(5) 働き方改革：ワークライフバランスのとれた教師になろう

- ① 業務改善に努める
- ② 時間外勤務の縮減

＜指導の具体＞

- 学年会での教材研究の充実を図ることで、個々（若手）の指導力の向上をめざす。
- 校内研修を活用し、学習指導要領に対応した授業改善及び、評価方法を学ぶ。
- 学年主任を中心に、学年の指導体制・支援体制を整える。
- 校内の連絡体制を整え管理職や学年主任が情報を共有し組織的に対応する。
- 「北条っ子の一日」を共通理解し徹底に努める。
- いじめや虐待の防止や早期発見に努める
- ICT 機器の活用
- さとみ物語の位置づけの明確化と実践をする。（６年生）
- 関係機関との連携を密にする。（学習・生徒指導・保健など）
- 信頼される学校、教師であるために不祥事防止の声かけと取り組みを進める。

研究・研修

